

第66回東海高等学校総合体育大会バスケットボール競技

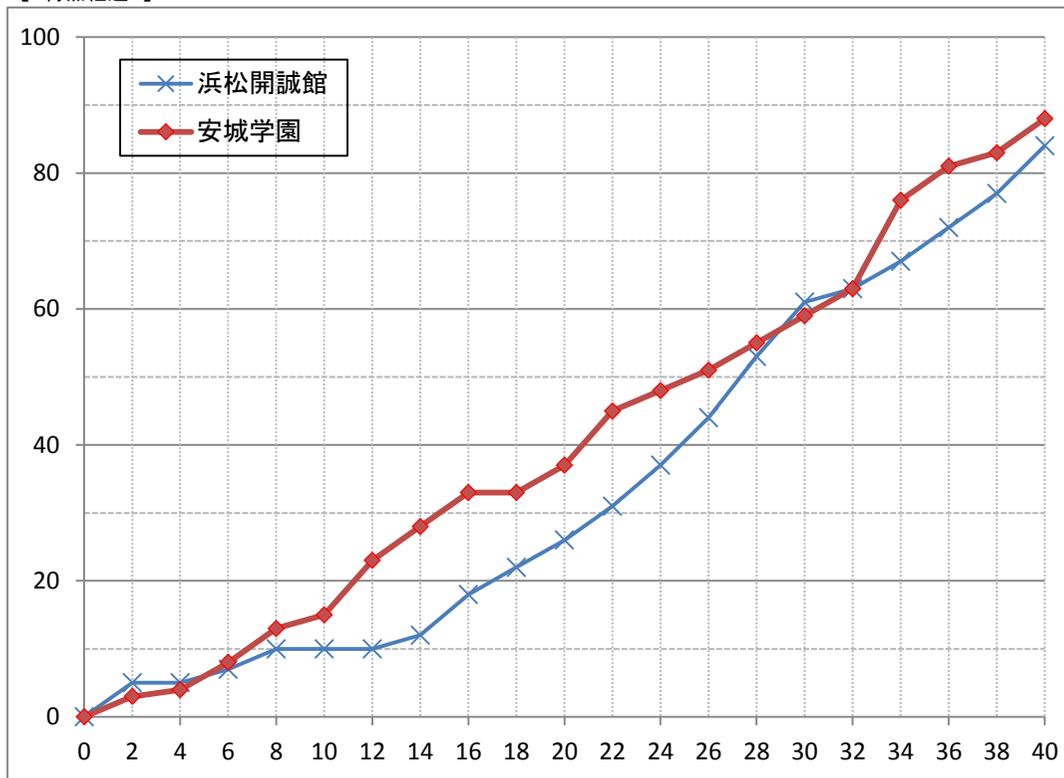
女子2回戦	
試合日	2019年6月22日
会場	エコパアリーナ
コート	Aコート
開始時間	14:20

TEAM A		TEAM B
浜松開誠館 (静岡)	84	88 安城学園 (愛知)
	10 - 15	
	16 - 22	
	35 - 22	
	23 - 29	
	OT	

TEAM A 浜松開誠館 (静岡)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	松岡 木乃美	43	4	12	7	3
5	*	山本 涼菜	19	0	6	7	3
6	*	塩澤 小夏	2	0	1	0	4
7	*	黒川 菜津奈	11	2	2	1	4
8	*	樋口 沙彩	6	1	1	1	2
9		奈須 梓咲	0	0	0	0	1
10		中田 絵美	3	1	0	0	5
11	DNP	西田 妃那	0	0	0	0	0
12	DNP	マツカラム 杏菜	0	0	0	0	0
13	DNP	中山 未悠	0	0	0	0	0
14	DNP	岩永 美空	0	0	0	0	0
15	DNP	太田 明伽	0	0	0	0	0
16	DNP	高井 なおみ	0	0	0	0	0
17	DNP	柴田 麻子	0	0	0	0	0
18	DNP	平井 朋美	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			84	8	22	16	22

TEAM B 安城学園 (愛知)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	鈴木 かりん	12	0	6	0	3
5	DNP	近藤 京	0	0	0	0	0
6	*	美口 まつり	0	0	0	0	0
7	DNP	清水 朝香	0	0	0	0	0
8	*	佐藤 愛夏	45	6	8	11	0
9		齋藤 利恵	4	0	1	2	3
10	DNP	柴山 梨菜	0	0	0	0	0
11		小島 可蓮	0	0	0	0	0
12	*	近藤 はづき	7	1	2	0	2
13	*	関 遥花	5	0	2	1	5
14	DNP	吉沢 楓彩	0	0	0	0	0
15	DNP	伊藤 葵	0	0	0	0	0
16	DNP	鈴木 月渚	0	0	0	0	0
17		片山 愛悠	15	0	7	1	2
18	DNP	伊藤 虹歩	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			88	7	26	15	15

【 得点経過 】



【 戦評 】

1Q 浜松開誠館マンツーマンディフェンス、安城学園はシュートインプレス2-1-2からハーフコート3-2で試合開始。両チーム譲らず均衡した状態が続くなか、安城学園が残り5分でタイムアウト。試合再開後、安城学園のディフェンスが機能しはじめ流れを掴む。その後も一進一退の攻防が続くなか、安城学園がリードをしたところで浜松開誠館はタイムアウト。激しい攻防のなか、互いに波に乗れず10-13、安城学園リードで1Q終了。

2Q 浜松開誠館はシュートを打つがゴールに嫌われなかなか得点することができない。安城学園はインサイド、アウトサイドを巧みに攻め、12-33で安城学園がリードをしているところでタイムアウト。お互いに一歩も譲らず点差は縮まらない。26-37、安城学園リードで前半終了。

3Q 両チームマンツーマンディフェンスで開始。開始早々安城学園#8佐藤の3Pが連続で決まる。しかし、浜松開誠館も#8樋口の3Pでぐらいつく。浜松開誠館はシュート成功後ディフェンスを変化させ安城学園の攻めを止める。ミスが増えた安城学園は残り6分タイムアウト。残り4分、浜松開誠館#7黒川の3Pで点差を一桁にする。さらに#4松岡の3Pや得点で逆転し、61-59浜松開誠館リードで3Q終了。

4Q 浜松開誠館は山本、安城学園#8佐藤の得点から4Q開始。安城学園#8佐藤のバスケットカウントで逆転。#12近藤の3Pも決まり、浜松開誠館は堪らずタイムアウト。その後も安城学園はオールコートでプレッシャーをかけ突き放す。残り3分、11点差がついたところで浜松開誠館はタイムアウト。ディフェンスのプレッシャーを強めた浜松開誠館は#4松岡の1on1やファールで得たフリースローを確実に決め、残り49秒再び逆転。タイムアウトを取った安城学園は#8佐藤がバスケットカウントを決め再度逆転。リードが目まぐるしく変わる展開となったが、最後は安城学園#8佐藤がファールで得たフリースローを確実に決め、84-88で安城学園が勝利を収めた。両チーム共に県の代表にふさわしいプレーを展開し、見ている人を引き付ける好ゲームとなった。